



報道機関各位

川村学園女子大学 観光文化学科

## 産学連携による「東京都産ブルーベリー」メニュー 期間限定販売

川村学園女子大学 観光文化学科(学長 西川誠/東京都豊島区)は、ネイバースファーム(代表取締役 川名桂/東京都日野市)との産学連携プロジェクトにて、目白のカフェと協力して東京都産ブルーベリーを使用した商品を提供しております。

### ■地産地消「普段の食事の選択肢に東京都産を」授業を通じた取り組み

川村学園女子大学 観光文化学科では、6年前から同学科の授業「観光文化実践Ⅹ」の一環として産学連携に取り組んでいます。この科目では、学科の講義で学んだことを観光ホスピタリティ産業で実践し、企業や地域との結びつきの中で社会人基礎力も含め、問題解決力や実践力を身に付けることを目的としております。

今年度は、2、3年生 32名が参加し、東京都日野市の農園、ネイバースファームの協力のもと、東京都が生産量日本一を誇るブルーベリーのマーケティングを行っています。東京都は食糧自給率が低いうえ、東京都産の農作物は仕入れ値は高いもののブランド力が低いことからデパートやスーパーにはごくわずかな商品しか出回らないという現状が分かり、持続可能なフードシステムを守るためには、消費者が「食を取り巻く環境に配慮した消費行動」を行うことが重要であると気づきました。東京都の人が、東京都産の農作物を食べることが、農業や持続可能なフードシステムを守るうえで重要であると考えました。そのため、東京都の人々に生産量日本一を誇るおいしい東京都産のブルーベリーを食べてもらいたいという学生の思いが高まり、キャンパスのある JR 目白駅周辺のカフェ、3店舗のご協力を得て、期間限定で東京都産のブルーベリーを使用した商品を提供することが決まりました。ブルーベリーは、学生が農園で収穫したものを使用いたします。



### ■ブルーベリーを使ったスイーツを目白近隣のカフェにて販売

飲食店の協力先の選定や依頼も学生が担当しました。東京都産農作物を使った商品を販売する社会的意義などをプレゼンテーションして協力依頼を行いました。以下の店舗にて販売を行います(現在、1店舗にて販売中)。

### ■協力店舗

- ・1 店舗目 cafe & studio nest (東京都豊島区目白 4-4-1-101)

現在、メニューを販売しております(以下の販売中の店舗とメニューを参照)。本店舗は、手作りパイが人気のお店であり、収穫直後のフレッシュなブルーベリーを使用しオーナーがブルーベリーパイを作ってくださいました。学生が試食を行い意見交換し、改良したものを商品化しました。

- ・2 店舗目 CAFE CUPOLA mejiro (東京都新宿区下落合 3-21-7 目白通りCHビル1F)

10月以降の販売を予定し、現在、学生と店舗が意見交換しながらメニュー開発しております。

- ・3 店舗目 カフェアコリット (東京都豊島区目白 3-4-15 プラネット目白 B1)

11月以降の販売を予定し、現在、学生と店舗が意見交換しながらメニューを開発しております。

### ■販売中の店舗とメニュー

- ・店舗名 cafe & studio nest (東京都豊島区目白 4-4-1-101)
- ・メニュー名「ブルーベリーパイ」
- ・価格 700円(消費税込み)
- ・公式ホームページ <https://www.mejiro-nest.com/menus>
- ・販売期間 2022年9月末まで(※売り切れの際はご容赦ください)



この件に関するお問い合わせは学科担当：観光文化学科 講師 江口智子 電話 03-3951-0111 又は事務部 熊谷 電話 04-7183-0111 までご連絡ください。

